

# たぐすい

TAKUSUI  
No. 775

5

May.2021

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



海底耕耘(鹿ノ瀬海域)

## 小磯富男氏 黄綬褒章 受章 系統・漁協新人職員紹介

《今月の海上安全標語》 ～ 豪雨に注意 ～

梅雨と言えば、シトシト雨が降るイメージですが、最近は豪雨となり災害が発生することもあります。「まだ梅雨だから…」と油断せず、「災害が発生するかも…」という心構えが大切です。

**あなどらない 梅雨でも豪雨 警戒を** では、今月も安全操業で!



# ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

(ようこそとは航海用語で「宜しく候」の意。  
主に船を直進させるときに号令として使われる)

## 儲けるコツ

JF兵庫漁連 流通加工部 部長 **渡部 恭広**



この題名を見て、どんなコツを教えてくださいのだろうか?と  
思った方も多いのではないだろうか。「儲ける」といった言  
葉はとても人を惹きつける言葉だと思えます。

今回は、私が配属されている兵庫県漁連「流通加工部」の事  
業から「儲ける」ことについて考えてみました。

私が現部署へ配属されてから5年半が経過しますが、当初の  
担当職務は水産加工品の原料仕入・販売、鮮魚の仕入・卸販売  
直販・小売りの営業職でした。仕事はシンプルに売ることですが、「商談」の意味すら知  
らない下素人の私には何をしてもいかなくイメージを持っていない中でスタートでした。

また、異動した時に忘れられない出来事がありました。それは引き継ぎで挨拶回りをして  
いた時に、鮮魚卸販売の主要取引先バイヤーから「前任者の魚はよいが、君の魚は信用  
できないからいつこの浜で水揚げされた魚か教えてもらわないと扱わない」と言われま  
した。とても理不尽な話でしたが言い返す言葉も力も持ち合わせていませんでした。漁連  
と取引しているはずが、実態は担当者との取引になっていました。

商売がお互いの信用・信頼関係で成り立っていること(当たり前ですが知りませんでし  
た)を知ってからの3年間は、日々仕事に追われ、失敗して怒られながらも徐々に取引先  
との信頼関係を築き、商売に関わる人達から様々な教えをもらいつつ、365日24時間仕  
事と向き合う地獄の生活に突入しました。

3年目までは加工原料不足・価格高騰など数々の困難が続きました。壁にぶちあたった  
時は自分なりに考え、周りに拡散・相談して、行動する過程で解決策が分かったり、同僚  
や周りに助けられたり、何とか困難を乗り越えてきました。4年目からは商売の仕組み  
や商品がどうやったら売れるか等、落としどころや相手の考えていることが分かるよう  
になり、皆で新たな魚種の販売やWINWINの仕組みを作ることができました。

このように「儲ける」ことは、本当に難しいことだと実感しています。利益を上げるた  
めには色んな積み上げ(戦略、信頼関係、経験、相手との駆け引き等)や現場の製造調整  
等、常に一連の流れの組み立てが必要です。相手があることなので理論上は儲けられると  
いった机上だけでは成り立ちません。全員が成功者になれないように、商売にウルトラC  
は存在しません。

結論になりますが「儲けるコツ」はないと思っています。ただ、戦略を練って計画的に  
実行していくこと、地道で真面目に信頼関係を構築することによって商売は拡大してい  
けると思います。

20年を積み上げてきた流通加工部は事業の拡大期に入ってきています。その中でこれか  
ら何をやっていくのか、関わる人達とのWINWINの仕組みを考え、信頼関係を構築し  
ながら次の展開を考えています。まずは、今秋別府に新店する「漁連の魚屋2号店」に全  
力投球です!まだまだ商売の夢は広がっていきます!

## CONTENTS

No.775 May. 2021

2 ようこそ

3 黄綬褒章 受章

豊かな海を取り戻すため 海底耕耘実施

4 令和3年 県功労者表彰

兵庫のり研究所採苗場 竣工披露

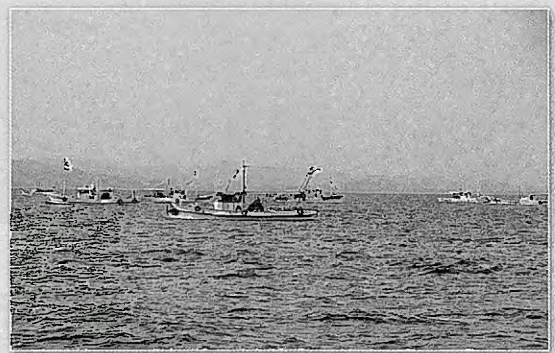
5 系統・漁協新人職員紹介

8 経済センサス

9 兵庫 JCC 通信

10 旬に想う

海難事故をなくそう



### 表紙の言葉

### 「海底耕耘」(鹿ノ瀬海域)

海底耕耘は、底質環境を改善するため、漁業者  
が小型漁船で爪の付いた専用の桁(けた)をひき、  
海底を耕します。これにより、海底を柔らかくして  
二枚貝等の底生生物が生息しやすい環境をつくり、  
また沈殿した栄養塩を海中にまきあげる効果もあり  
ます。

写真は令和3年5月11日に鹿ノ瀬海域で実施され  
た海底耕耘の作業です。(関連記事3項)



## 小磯 富男氏(JF南あわじ 代表理事組合長)

### 黄綬褒章を受章されました

2021年春の叙勲において、JF南あわじ代表理事組合長 小磯 富男氏が、就業当時、黎明期であったワカメ養殖業において、当時主流であった素干・灰干加工よりも塩蔵ワカメに着目、製品の色上がりと保存性を両立する加工方法を確立するなど、モデル的なワカメ養殖業者となり、南あわじ地区におけるワカメ養殖の礎を築いたほか、県漁協系統団体の要職を歴任するとともに、兵庫県漁業信用基金協会の副理事長として将来にわたって漁業金融を継続的に支援していくため19道府県での合併を果たし、全国漁業信用基金協会の理事及び兵庫支所運営委員長に就任し、全国組織の役員として漁業金融の円滑な融通に尽力されたこと等の功績により黄綬褒章ご受章の栄に浴されました。

心よりお慶び申し上げますとともに、今後益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。



## 豊かな海を取り戻すため、海底耕耘実施

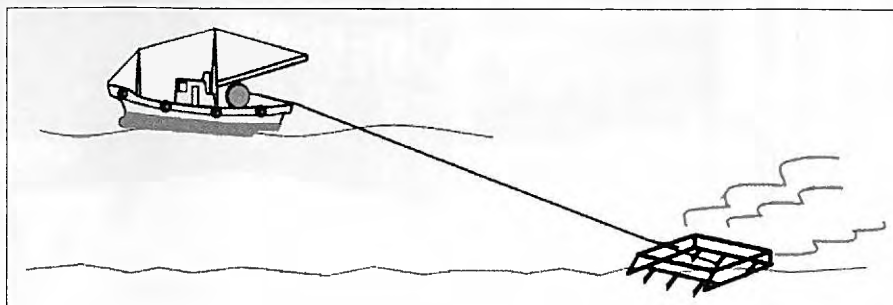


近年、ノリの色落ち、イカナゴの減少などの原因とされている海の貧栄養化が進む瀬戸内海の栄養塩濃度や生物の生息環境を改善し、豊かな海を再生するため、海の底で硬くなった泥や砂を掘り起こし、窒素・リンなどの栄養分をかき混ぜる海底耕耘が令和3年度に兵庫県下では400隻規模で実施される予定です。その一環として、令和3年5月9日、11日、明石市4漁協（明石浦、林崎、東二見、西二見）と淡路西浦4漁協（富島、浅野浦、音波浦、室津浦）が連



携し実施されました。9日に50隻、11日に45隻の漁船が専用器具を取り付け、穏かな波のなか、明石海峡の西側にある鹿野瀬海域を5時間、ゆっくり何度も往復し海底が耕されました。豊かな瀬戸内海の再生を目指し、今後も各地域で海底耕耘が実施される予定です。なお、当日はスナメリやイカナゴと思われる魚群が確認でき、豊かな海にむけて取り組み関係者に元気を与えてくれました。

○海底耕耘の概要図



※漁船で鉄製の桁(けた)を曳いて海底を耕すことにより、海底の底質改善と海中への栄養塩供給を促す

# 令和3年 県功労者表彰



山本 邦夫 様  
(柴山港水産加工業協同組合  
前代表理事組合長)



杉谷 富弘 様  
(JF湊 前代表理事組合長)

## 【農林水産功労】

兵庫県は5月3日(月)、「令和3年県功労者表彰」の受賞者の発表を行い、水産関係からJF湊の杉谷 富弘前代表理事組合長、柴山港水産加工業協同組合の山本 邦夫前代表理事組合長が選ばれました。なお、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言を受け、授賞式の日程は未定です。

## 兵庫のり研究所採苗場 竣工披露



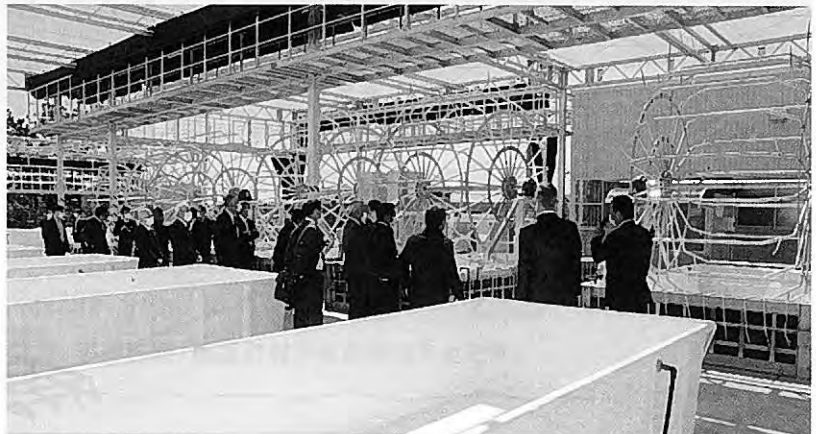
挨拶される田沼会長

現在の漁場環境にあった健全な種網供給体制を構築し、本県ノリ養殖業の更なる振興を図るため建設中であった、兵庫のり研究所採苗場施設が完成し、令和3年4月9日(金)に関係者へ施設披露されました。

同施設は、150枚巻きの水車を350枚巻き水車へ変更し、水車の大型化等による作業効率の向上、芽付きの均一化を図るとともに、冷水施設も整備し採苗環境を向上させています。ま

た、施設を常設化し、通路幅を広げた歩廊を設置することで、作業の効率性及び高所での安全性を図っています。

JF兵庫漁連 田沼 政男代表理事会長は「本日、採苗場が竣工披露できるのも、関係団体の皆様のご尽力の賜物と、心から感謝申し上げます。この採苗場は効率性と安全面を考慮した施設となっており、品質の高い種網を安定供給できるものと思っております。」と挨拶しました。



関係者への施設説明



# 系統・漁協 新人職員紹介

新たに採用された  
職員の皆さんを  
ご紹介します

## JF一宮町

海苔販売

やまさき せいご  
**山崎 誠悟**



海や魚の事については全くの素人ですので、これからの業務の中で様々な事を学び、いち早く漁業者のお役に立つことが出来る存在になれるよう励みます。

## JF坊勢

販売

まつぐち しんし  
**松口 真志**



私には行動力があります。高校では3つの部活動に所属していました。コンピューター部、魚部、マリン部です。コンピューター部では副部長をつとめ部員をまとめ活動してきました。魚部、マリン部では海を身近に感じる事ができ海に対する考え方や環境問題について考える事ができました。この行動力を生かし新しい事にチャレンジして自分の成長につなげていきたいと思っています。体が仕事についていけるように日々のトレーニングを怠らないようにします。

## JF明石浦

総務部

かどわき もえ  
**門脇 萌恵**



昨年9月より明石浦漁協に勤務しております。学生の頃に地元の漁協の方に「魚のさばき方」の授業をしていただいたことが、とても楽しく印象に残っており、漁協で働けることを嬉しく思います。持ち前の明るさと笑顔で、一日でも早く頼りになる存在になれるように一生懸命頑張ります。よろしく願います。

## JF但馬

香住支所 販売課

いとう かいおう  
**伊藤 魁央**



4月1日より組合職員として勤務しております。

学ぶことが沢山あり、分からないことだらけですが、先輩方の足を引っ張らないように日々努力していきます。よろしく願います。

## JF淡路島岩屋

販売部

**カルカン ムラット**



わたしはトルコ共和国しゅっしんのカルカンといます。日本にすんで7年です。おすがすごくすきですが、日本はさかなのしゅるいがとてもおおくおどろいています。むずかしいこともありますが、これからもたくさんべんきょうしてがんばります。おかげさまでたのしくしごとをさせてもらっています。これからもよろしくおねがいします。

## JF明石浦

業務部

さなだ ゆうた  
**真田 優太**



昨年から明石浦漁業協同組合に勤務しております。

少しでも早く戦力になるように頑張ります。よろしく願います。

## JF淡路島岩屋

販売部

やまもと やすむね  
**山本 裕宗**



令和3年より勤務しております。

明るく、丁寧に漁師様と仲買様の要望に応えられるように働き満足して頂けるように一生懸命頑張ります。宜しく願います。

## JF林崎

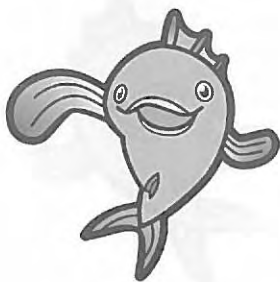
業務部 販売課

みやもと けいすけ  
**宮本 佳佑**



令和3年2月1日から林崎漁業協同組合に入組しました宮本と申します。上司、先輩方に恵まれ、楽しく仕事させていただいております。

前職とは全く違う業務に戸惑うこともありますが、七転八起の意気込みで1日でも早く組合員の方々のお役に立てるように邁進していきますので、よろしく願います。





**全国共済水産業協同組合連合会**

兵庫県事務所 企画推進課  
ながの ゆうき  
**長野 佑樹**



2020年11月に入会しました長野と申します。祖父が淡路島で漁師をしていたので、小さな頃から美味しいお魚を食べて育ちました。漁業者の皆様のお力になれるように、精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

**JF兵庫漁連**

計量包装 流通加工部  
水産加工場  
やまむら ひろや  
**山村 大也**



前職が鍼灸師だったので、整形外科疾患や痛みに対してアドバイスすることができます。  
組合員の為に一生懸命がんばりたいと思います。

**JF兵庫漁連**

流通加工部 水産加工場  
なかやま しげる  
**中山 茂**



現在の自身の仕事内容はスタッフのマネジメントや生産数の管理といった生産管理ですが、まだまだ未熟である為、パートさんと同じ立場で製造作業を覚えることがメインになっています。  
今の間にしっかりと基礎を学び、本来の仕事である、管理業務に早い段階で携わり、少しでも生産性を高められる様努力していく所存です。

**全国共済水産業協同組合連合会**

兵庫県事務所 管理課  
ふなかわ みゆき  
**船川 美悠希**



私は昨年10月に入会しました。  
まだまだわからない事が多く、日々勉強中です。皆様のお役に立てるよう、頑張りますのでよろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


総務部付  
ろくたんだ れいこ  
**六反田 玲子**



4月より兵庫県水産振興基金に出向となりました。初心を忘れずに頑張ります。  
よろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


流通加工部  
はまたに さき  
**濱谷 咲希**



人と人とのつながりを大切に、責任感を持って業務に努めていきます。よろしくお願い致します。

**日本漁船保険組合**


兵庫県内海支所 審査部  
うえだ たいよう  
**上田 太陽**



大学時代に乗船していた船舶とはまた違った構造や特徴を持つ漁船のことを詳しく学び、組合員や漁協の職員の方々に頼ってもらえるように頑張っています。  
コロナ禍で面と向かって話すことが憚られる状況ではありますが、落ち着いた先にお会いできることを楽しみにしております。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

**JFマリンバンクなぎさ**


御坊支店  
きむら ゆうか  
**木村 優花**



まだまだ分からない事が多く勉強中ですが、なぎさ信漁連に貢献できるように努力致します。  
これから精進して参りますのでよろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


指導部  
みつ い ゆうた  
**三井 佑太**



豊かな海づくりという言葉に魅力を感じ、その取組に関わりたいと思い入会させていただきました。一日でも早く力になれるように頑張ります。何卒よろしくお願い致します。

**JFマリンバンクなぎさ**


本店営業部 業務課  
たけだ ひろかず  
**竹田 拓航**



4月より新社会人としてなぎさ信漁連にて勤めさせていただきましたことになりました。  
まだまだ分からない事が多く学んでいくことばかりではありますが、なぎさ信漁連の一員として、精一杯がんばっていきたく思います。  
今後ともよろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


石油部  
やまうち かいと  
**山内 魁人**



右も左もまだまだ分かりませんが、姿勢だけは真っ直ぐに取り組みたいと思っています！

**JF兵庫漁連**

指導部 指導担当  
かど た ひとみ  
**門田 ひとみ**



海が好きで、学生時代はヨットに乗っていました。  
海産物の中では蛸が好きです。(見る方でも、食べる方でも)  
これから沢山質問をして、どんどん仕事を覚えていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**

流通加工部  
いくた ちなつ  
**生田 千夏**



漁業の現状や漁連の役割など、まだまだ知らないことばかりなので、これからたくさん学び様々な方に貢献したいです。  
精一杯努めますので、どうぞよろしくお願い致します。

**JF但馬**


柴山支所 庶務課  
こばやし けんたろう  
**小林 健太郎**



昨年の7月より柴山支所庶務課へ入りました小林と申します。  
漁船登録や小型船舶の検査、漁船保険などの業務を担当しております。知らない事ばかりで迷惑をお掛けする事がありますが、今できる事に1つ1つ取り組んでおります。少しでも早く仕事を身に付けて頑張りたいと思っております。  
どうぞ宜しくお願い致します。

**JF兵庫漁連**

のり海藻部 のり共販担当  
こばやし りょう  
**小林 涼**



当会の一員として、1日でも早く戦力になれるよう頑張ります。  
ご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、何卒ご指導の程よろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


指導部 広報担当  
いずら なごみ  
**出原 和美**



大学では、4年間栄養学を学び、管理栄養士を取得しました。  
栄養学や調理学の知識をつかって、魚食の普及や兵庫県の魚・漁業の付加価値、食の分野の楽しさにつながる貢献をしていきたいと思っております。  
どうぞ、よろしくお願い致します。

**JF但馬**


統括本部 企画流通課  
ふくだ きつき  
**福田 颯稀**



1日でも早く業務に慣れて、お客様の手にとってもらえるような商品を作っていく、水産業の発展に力を入れたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

**JF兵庫漁連**

但馬支所 漁業無線室  
なが え ひろかず  
**永江 宏和**



この度、但馬支所漁業無線室に配属になりました、永江宏和と申します。至らない点も多々あると思っておりますが、室員となった今、より一層、責任感を持ち職務に務めて参ります。  
宜しくお願い致します。

**JF兵庫漁連**


但馬支所 但馬油槽所  
いとう かつまさ  
**伊藤 勝雅**



地元の代表的な産業である漁業。  
その漁業者をサポートしていく仕事。  
漁業に関しても、仕事に関しても知らない事が多々ある未熟者ですが、わからない事は積極的に学び、過去の接客業等で培った経験も活かし、一日でも早く漁業者の方と和を持った関係を構築し、支えとなるよう努めて参ります。

**JF但馬**


統括本部 企画流通課  
もり あゆみ  
**森 歩**



異業種からの転職ですが、これから勉強を重ね、一日も早く但馬の発展に寄与できるようになりたいと思っております。

**JF兵庫漁連**

流通加工部 のり加工場  
なかざと しげき  
**中里 滋希**



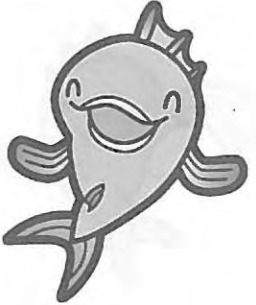
はじめまして、昨年12月より流通加工部 のり加工場で勤務している中里と申します。  
入会して4ヶ月経ちましたが、まだ分からない事が多く、悪戦苦闘してご迷惑をおかけしています。  
今後は1日でも早く今以上の知識や技術を身に付け、他社での経験を活かして兵庫県の水産業に貢献できるように精進してまいりますので、宜しくお願い致します。

**JF兵庫漁連**

流通加工部 水産加工場  
おくがわ らいき  
**奥川 頼貴**



1月より中途入会となりました。前職は営業で工場で使用する設備部材等を販売しておりました。持ち前の明るさと元気良さで、日々の業務に活かしていけたらと考えています。皆様からのご指導、宜しくお願い致します。







あなたの回答で、日本の未来が見える。

# アンケート! 経済センサス

令和3年  
6月1日

経済センサス  
活動調査

日本経済の今がわかる「経済センサス-活動調査」が始まります。  
全国すべての事業所・企業が対象です。

安全で便利なインターネット回答がおすすめです。ご回答よろしくお願いたします。

※この調査は統計法に基づく基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。いただいた内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。



調査票のお届け方法は  
事業所の形態により  
異なります。

- 1 単独事業所(純粋持株会社及び資本金1億円以上等を除く)、  
新設された事業所など
- 2 支所などがある企業、  
単独事業所(純粋持株会社及び資本金1億円以上等)など

調査員が訪問して調査票を  
お渡しします。

国が本社などに  
まとめて郵送します。



<https://www.e-census2021.go.jp/>

経済センサス2021

検索

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせです。

## 若者同士の関係構築により 地域の農業を切り拓く

JA加古川南の職員である松本学さんは、2年度から営農経済センターへ配属され、初めて営農関係の担当となりました。

肥料や農薬に関する研修への参加や、出荷者との積極的な対話と情報交換により、営農に関する知識を蓄え、直売所「ファーマーズ」のより良い運営や組合員へのお荷支援に向け、取扱品目の増加や肥料のアドバイスに取り組んでいます。

地域内では数少ない若手生産者でファーマーズへのお荷者である大谷圭祐さんは、トマトのハウス栽培を行っています。大谷さんは、4年前に就農してからハウス栽培用の環境自動制御システムを導入し、データで栽培管理するといった先進的な取り組みを行っています。

その結果、トマトの収量を8トンから20トンと約3倍に増加させることができました。同システムの導入に必要な資金は、JA職員から提案を受けたアグリマイティー資金を活用しました。

大谷さんは、「松本さんのような年齢の近い職員から気軽に情報収集できるように、若手が農業をしやすい環境づくりをしてほしい」と、JAに期待しています。一方、松本さんも、「大谷さんのような若手生産者と、地域農業について気軽に情報共有できる環境を維持していきたい」と話します。

今後も、加古川市では若手の生産者とJA職員がつながりを大切にし、地域の農業・農地の維持、振興に向けて取り組んでいきます。



トマトの結実を喜ぶ大谷さん(右)と松本さん

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

## ピースアクション2020

### 「神戸の戦跡を探せ!

### 謎解きミステリーウォークを開催

兵庫県生協連では、平和の大切さを考え確かめ合う場として「ピースアクション」の取り組みを行っています。

2020年度の取り組みとして、謎解きしながら三宮～元町の戦跡を巡るウォークを3月28日(日)に開催しました。参加者は、グループ毎にJR三ノ宮駅を出発。JR三ノ宮高架で今も残る機銃掃射跡の説明を受け、謎解きにチャレンジしました。答え(生田神社)が次の行先です。生田神社では、神戸空襲を記録する会の小城智子さんからお話を聴き、三宮神社や神戸市立博物館の外壁に残る弾跡についてピースアクション委員から説明を受けました。その後、湾岸に近い神戸平和の碑へ向かい、最後の謎解きで折った鶴の羽に出てきた文字「平和」を確認し、全行程を終了しました。身近にある戦跡を訪ね、今ある平和の大切さについて考える一日となりました。



◀ JR三ノ宮高架の機銃掃射跡



▶ 生田神社(神戸市中央区)で神戸空襲の様子を聴く参加者



◀ 謎解きに挑戦

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>





# 旬に想おう

写真と文  
遊方子

## メタセコイア

◆米国西海岸に自生している巨大なレッド・ウッドやセコイアは、樹齢2千年で百米を超すといわれ、森を形成する化石植物として知られている。ともに国立公園名となっており、樹に出来た空洞を車が通過する写真を見た記憶がある。道路を造る際に邪魔になつて今は伐採されたという。同じスギ科の落葉樹のメタセコイアも生きている化石と言われる。新世代第三紀(六千四百万年前)に地球の北半球に広く分布していた樹木である。一九四一年、当時京大理学部助手の三木博士が、化石標本を精査してセコイアと異なる特性を見つけ、メタセコイアと命名。地上に現存しない化石植物と思われていた。しかし命名の四年後、中国四川省の資源調査で大木が発見された。それが「メタセコイア」だった。

◆一九四八年、中国に赴き自生地を調査したカリフォルニア大学のチエネー博士が米国へ帰り、メタセコイアの育種を行った。翌年、百本の苗木を縁の深い日本へ持参して植樹された。その第一号が皇居吹上御苑に8本生育し、皇居西地区に2本が大木となっている。昭和62年の歌会始で、昭和天皇が「わが国の たちなおき来し年々に あけほのすぎの木はのびにけり」と詠われた。チエネー博士はその後も来日し、宝塚や京都・奈良にも苗木が植樹された。それぞれが大木になって美しい並木を作っている。生長が非常に早く、強い剪定にも耐えるため高さが抑えられる。特に新緑の頃の美しさが素晴らしい樹木である。

◆琵琶湖の北辺のメタセコイア並木は、素晴らしい樹木美を見せて観光巡りのコースになっている。街路樹としての美しさも実にいい。同様の化石植物「ラクウショウ」も大きく生育する樹で、明石公園の球場の側に大きなのが一本ある。落葉樹だから冬季はアツケラカンとした風情だが、年が改まると青々と萌え上がり、実に清々しくおらかな姿になる。本年もどうぞ宜しくと挨拶しているようにも見えて思わず脱帽したくなる。そんな雰囲気醸し出している。

◆メタセコイアは新緑の淡い緑がとても美しい。人の手が加わってはいないものの、一つの景観となり心が洗われるのである。落葉樹ながら魅力があつて感動させられる。毎年、訪ねれば必ず出会えて元気に生育している姿が見られる。自分も元気に暮らしていると再確認が出来るし、気持ちにゆとりが出来て嬉しいものである。そうした草木があるのが嬉しい。宿根性の草や多年性の樹木の生き生きとしている事を間近に見ると、心を和ませてくれる。巨樹もいい。一年草や雑草であつても、それを見た所で繁殖している姿を見るのは楽しいものだ。

# 海難事故をなくそう!

## ライフジャケット着用していますか!!

小型船舶の船長は、原則、すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが義務であり、着用させないと違反になります。

違反した船長には違反点数が課せられ、**最大6カ月の免許停止**になります。

もちろん、従来から義務化されていた一人乗り漁船についても、従来通り違反点数が課されます。

命を守る「ライフジャケット」キッチリ着用しましょう!



救命合羽

救命胴衣・救命合羽の購入、お問い合わせは、

JF兵庫漁連のり海藻部資材担当 (TEL: 078-942-9272) へ